



2024 年度水道凍結事故による保険金支払状況調査結果を公表特に長期に家を留守にする方は、「水抜き」をお忘れなく!!

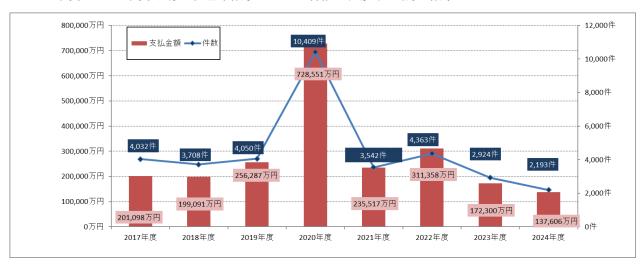
日本損害保険協会北海道支部(委員長:赤羽 千恵美・三井住友海上火災保険株式会社 執行役員)は、2024年12月~2025年3月に実施した水道凍結事故による保険金支払状況調査結果を公表しました。

2024 年度調査における保険金の支払件数は 2, 193 件、支払額は 13 億 7,606 万円となりました。暖冬であったこともあり、支払件数・金額ともに 3 年連続減少しておりますが、「水抜き」の対応不足や失念、放置による水道管の凍結、漏水事故は依然として多発しております。

水道凍結事故は、外気温がマイナス 4°C以下になるときや 1 日中氷点下の真冬日が続いたとき、就寝前や旅行・帰省などで長時間水道を使用しないときに特に注意が必要です。長期間、留守にされる方は「水抜き」を行いましょう。

当支部では札幌市水道局と連携して、水道管の凍結防止に有効な「水抜き」の方法等を紹介するチラシ・ポスターを作成しています。大学生協や不動産管理会社、消費者協会等に提供し、事故防止を呼びかけます。また、冬季の漏水事故防止啓発の観点から、スノーダクト凍結事故防止のポスターを作成し、住宅メーカー等の関係機関とも連携しながら啓発活動を実施していきます。

■2017 年度~2024 年度冬期の水道凍結事故による保険金支払状況調査結果



■水道凍結事故防止啓発チラシ



■スノーダクト凍結事故防止啓発チラシ



*下記 URL からチラシ (PDF) をダウンロードいただけます。

水道凍結事故防止啓発チラシ

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/hokkaido/2025/pdf/2510_chirashi_01.pdf

スノーダクト凍結事故防止啓発チラシ

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/hokkaido/2025/pdf/2510_chirashi_02.pdf